

重要取組シート

子ども青少年局

子育て支援部 待機児童対策室

取組項目		待機児童数ゼロの維持に向けた取組
現状・課題		【現状】※赤字の部分は R5.4.1 待機児童数の集計確定後に最新版に更新 - 令和 5 年 4 月 1 日現在の待機児童数は 0 人（3 年連続で待機児童数ゼロ）、保留児童数 635 人。 - 令和 4 年度は、幼保連携型認定こども園の創設 2 か所既存施設（小規模保育事業）の保育所への移行等により、合計 374 人の受け入れ枠増を実施した。 - 令和 5 年 4 月入所の新規利用児童における第 1 希望の施設での入所決定の割合は 84.3%、また、第 3 希望までの入所決定の割合は 97.6%となった。 【課題】 - 待機児童数ゼロを前提としつつ、子育て家庭の保護者満足度を向上させる取組の推進が必要 - 待機児童数ゼロを維持するために既存施設を最大限活用 - 卒園後の受け入れが保証されていない小規模保育事業の一部の施設では、定員に空きがでてきており、これらを活用することが必要 - 地域における保育ニーズと受け入れ枠のミスマッチの解消 - 大規模マンション開発などにより局所的に発生する保育ニーズに対応 - 少しでも希望上位の施設に入れるよう、施設選びのための情報収集における保護者負担の軽減
取組の内容		- 小規模保育事業所卒園児の受け入れ枠確保のための私学助成幼稚園との連携強化 - 保育ニーズの高い堺東駅前エリアの児童を美原区の幼保連携型認定こども園に児童を送迎する、送迎保育ステーション事業の運営管理、経費補助及び効果検証 - 大規模マンション開発により増加する保育ニーズに既存施設で対応できない場合は、建設予定の大規模マンション内に、当該マンション住民が優先入所できる保育施設の設置を要請 - 保護者が希望する条件に合致する施設情報をもれなく得ることができるように、さかい子育て応援アプリのマッチング機能、PUSH 通知機能などを活用した幅広い施設情報などの情報発信 - 保護者に希望施設の対象を広げてもらうため、施設の入所しやすさの指標公表 - 入園説明会の日程一覧の公表、YouTube での施設紹介動画の公開促進
スケジュール	前期 (～7 月)	☐ 待機児童数の確定（5 月） ☐ 入園説明会の日程一覧の公表（6 月） ☐ 小規模保育事業との連携強化のための施設への働きかけ（～7 月） ☐ YouTube での施設紹介動画の公開促進（～7 月）
	中期 (～11 月)	☐ 小規模保育事業との連携強化による受け入れ枠確保（9 月） ☐ 年間空き情報・就学先小学校の公表（9 月）
	後期 (～3 月)	☐ 送迎保育ステーション事業の効果検証（3 月）
	次年度以降	☐ 待機児童数ゼロの継続に向け、既存施設の受入枠を有効活用できるよう多様な施設情報の発信に取り組む。

進捗の状況	前期 (～7月)	☐ 待機児童数の確定(5月) ☐ 入園説明会の日程一覧の公表(6月) ☐ YouTubeでの施設紹介動画の公開促進(～7月)		
	中期 (～11月)	☐ 年間空き情報・就学先小学校の公表(9月)		
	後期 (～3月)	☐ 送迎保育ステーション事業の効果検証(3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	3―(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
	寄与する KPI	保育所等待機児童数 [現状値: 11人(2020年度)、0人(2021年度)]	目標値(2025年度) 〇人	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	—		目標値(2023年度) —